【基礎ドリル】形容詞と副詞

1. 以下の()を埋めなさい。
(1) 形容詞は () を修飾する。
(2) 形容詞の働きをする語 (句) の中で、1 語なら修飾する名詞の ()に、2 語以上なら ()に置く。
(3) 頻度を表す副詞(never, sometimes, often, usually, always など)は一般動詞の()、be 動詞の()に置く。
2. 次の英文に()内の語句を入れて英文を完成させなさい。
(1) He can forget you. (never)
(2) Tom can run. (fast)
(3) John likes Kate. (very much)
(4) Meg is kind to me. (always)
(5) Meg watches TV at night. (always)
(6) We swim every Sunday. (in this river)
(7) I run in this park. (every day)
(8) I see a boy in the park. (tall)
3. 次の英文の()内から適する語を選びなさい。
(1) She smiles (happy / happily / happiness).
(2) He plays tennis (very good / very well).
(3) Tom is a (happy / happily) man.

(4) This is an (easy / easily) book.
(5) This park is (enough large / large enough) for the children.
(6) My father is a doctor. My mother is a doctor, (too / either).
(7) My brother isn't a teacher. I'm not a teacher, (too / either).
(8) There is (a lot / much / a few) water in the glass.
(9) My brother has (a lot / many / much) books.
(10) There are (a lot of / much / little) children in the park.
(11) There are (few / little / much) cars on the street.
(12) There is (a lot of / many / few) milk in the glass.
4. 以下の各組の英文を、意味の違いに注意して日本文にしなさい。
(1)
a. I have a few pens.
b. I have few pens.
(2)
a. There is a little water in the glass.
b. There is little water in the glass.

- 1. 以下の () を埋めなさい。
- (1) 形容詞は(名詞)を、副詞は(名詞以外[動詞・形容詞・副詞・文])を修飾する。
- (2) 形容詞の働きをする語(句)の中で、1語なら修飾する名詞の(前)に、2語以上なら(後)に置く。
- (3) 頻度を表す副詞 (never, sometimes, often, usually, always など) は一般動詞の(前)、be 動詞の(後)に置く。
- 2. 次の英文に () 内の語句を入れて英文を完成させなさい。
- (1) He can never forget you.
- ・never は「決して~ない」という否定語なので、同じく否定語である not と同じ位置に置くと考えてもよい。
- (2) Tom can run fast.
- ・動詞を修飾する副詞はふつう<動詞(+目的語)+副詞>という語順にする。
- (3) John likes Kate very much.
- ・動詞を修飾する副詞はふつう<動詞(+目的語)+副詞>という語順にする。
- (4) Meg is always kind to me.
- ・alwaysのような<頻度を表す副詞>は<一般動詞の前、be 動詞の後>に置く。
- (5) Meg always watches TV at night.
- ・alwaysのような<頻度を表す副詞>は<一般動詞の前、be 動詞の後>に置く。
- (6) We swim in this river every Sunday.
- ・<場所→時>の順番にする。
- (7) I run in this park every day.
- ・<場所→時>の順番にする。
- (8) I see a tall boy in the park.

- 3. 次の英文の () 内から適する語を選びなさい。
- (1) She smiles (happily).
- ・動詞である smile を修飾できるのは副詞である happily。
- ・happiness は名詞だが、"~ness"となっていたら名詞である。
- (2) He plays tennis (very well).
- ・動詞である plays を修飾できるのは副詞である(very) well。
- (3) Tom is a (happy) man.
- ・名詞である man を修飾できるのは形容詞である happy。
- (4) This is an (easy / easily) book.
- ・名詞である book を修飾できるのは形容詞である easy。
- (5) This park is (large enough) for the children.
- ・<形容詞><副詞>を修飾する enough は、その修飾する<形容詞><副詞>の後ろに置く。
- (6) My father is a doctor. My mother is a doctor, too.
- ・「~も」は、肯定文と疑問文では too を使う。
- (7) My brother isn't a teacher. I'm not a teacher, either.
- ・「~も」は、否定文では too ではなく either を使う。
- (8) There is (much) water in the glass.
- ・数えられない名詞である water を修飾できるのは much。
- ・a lot of であれば数えられる名詞と数えられない名詞の両方につけることができるので<a lot of water>とすると正しい。
- (9) My brother has (many) books.
- ・数えられる名詞である books につけることができるのは many。
- ・a lot は名詞につく場合<a lot of>となる。<a lot of books>であれば正しい。
- (10) There are (a lot of) children in the park.
- ・数えられる名詞である children につけることができるのは<a lot of>。 much と little はどちらも数えられない名詞につく。
- (11) There are (few) cars on the street.
- ・数えられる名詞である cars につけることができるのは few。
- (12) There is (a lot of / many / few) milk in the glass.
- ・数えられない名詞につけることができるのは<a lot of>。

- 4. 以下の各組の英文を、意味の違いに注意して日本文にしなさい。
- ・a few と a little は「少し(ある)」という肯定的な意味。few と little は「ほとんど~ない」という否定的な意味。

(1)

- a. 私は少しペンを持っている。
- b. 私はペンをほとんど持っていない。

(2)

- a. コップの中に水が少しある。
- b. コップの中に水がほとんどない。